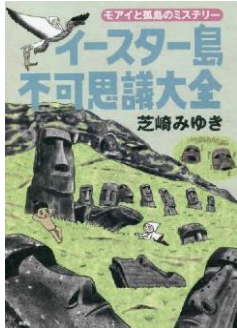


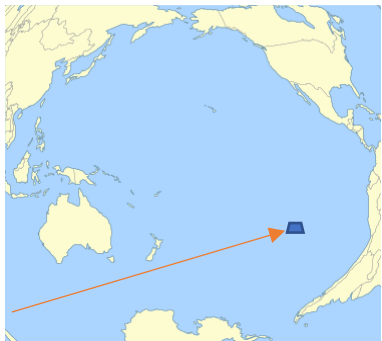
新しく入った本



分類	書名	著者名	出版社等	分類	書名	著者名	出版社等
総記	小一時間でゲームをつくる ：7つの定番ゲームのプログラミングを体験	ゲエム道館	技術評論社		シカの顔、わかります 個性の生態学	南正人	東京大学出版会
	図説江戸のカルチャー：教養書・実用書の世界	深光富士夫	河出書房新社		漫画でわかる バイオエタノール	石川森彦	幻冬舎
					リスクってなんだ？：SDGsの時代に化学物質で考える	花井荘輔	丸善出版
歴史	Humankind 希望の歴史 上・下	ルトガー・ブレグマン	文藝春秋	スポーツ	たかがジャンプされどジャンプ：日本フィギュアスケートに金メダルをもたらした武器	城田憲子	集英社
	明治維新の研究	津田左右吉	毎日ワNZ		コツが身につく スケートボード	早川大輔ほか	マイナビ出版
	一冊でわかるドイツ史	関眞興	河出書房新社		モンゴル語のしくみ（新版）	温品廉三	白水社
	イースター島不可思議大全 ：モアイと孤島のミステリー	柴咲みゆき	草思社	文学	真夜中のマリオネット	知念実希人	集英社
	始皇帝完全ビジュアルガイド	鶴間和幸	カンゼン		夜が明ける	西加奈子	新潮社
社会科学	東京vs大阪：外国人も驚く2大都市の違い	阿部直文、J・M・バーダマン	IBCパブリッシング		同志少女よ、敵を撃て	逢坂冬馬	早川書房
	「トランプ信者」潜入1年：私の目の前で民主主義が死んだ	横田増生	小学館		赤と青とエスキース	青山美智子	PHP研究所
	人の心に働きかける経済政策	翁邦雄	岩波新書		ななみの海	朝比奈あすか	双葉社
自然科学	図鑑を見ても名前がわからないのはなぜか？ 生きものの“同定”でつまずく理由を考えてみる	須黒達巳	ベレ出版		幸村を討て	今村翔吾	中央公論新社
	禁断の植物園	船山信次	山と溪谷社		兇人邸の殺人	今村昌弘	東京創元社
	ぞうが教えてくれたこと	入江尚子	化学同人		香君 上：西から来た少女	上橋菜穂子	文藝春秋
					香君 下：遥かな道	上橋菜穂子	文藝春秋



「イースター島不可思議大全」
モアイ像で有名なイースター島はチリ領の太平洋上にある絶海の孤島。「あまりに孤独が生み出したあまりに独特でスペシャルなイースター島のあれこれをとくご覧あれ～」本文より



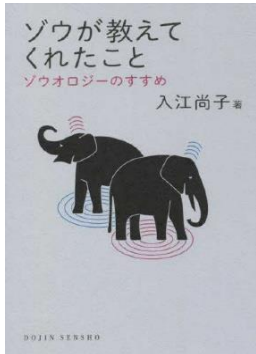
この辺



【対訳ニッポン双書】
「東京VS大阪」
日本を代表する東西の大都市 東京と大阪。どこがどう違うのか？歴史・交通・観光・食…と硬軟いろいろなテーマで興味深い内容が満載！例えばタマゴサンド、東京では茹で玉子をつぶしてマヨネーズであえたものをパンにはさむが、大阪ではふわふわのだし巻き玉子で味もバリエーションに富んでいるとか。これらがすべて英語に対訳されている！



「夜が明ける」
15歳の時 高校で出会った「俺」とアキ。共有できることは何もなかったが互いにかかけがえのない存在となっていた。それから33歳になるまでの男同士の友情と成長を描きながら人間の哀しさや弱さ、そして生きていくことの奇跡を描く。小説に描かれているのは現代の若者を取り巻く「貧困」「虐待」「過重労働」。日々苦しんでいる若者に「助けて」と声を上げてほしいという著者の祈りが込められている。



「ゾウが教えてくれたこと」
地上最大の哺乳類にして動物園の人気者、そんなゾウの魅力をゾウ愛にあふれる著者が語り尽くす。体のつくり、野生での暮らしぶり、低周波音を使ったコミュニケーション能力、絵も描ける、足計算もできるなどなど…。6月26日には東山動植物園のアジアゾウの赤ちゃんが誕生♡。さてクイズです。東山動植物園のアジアゾウの飼育頭数は何頭でしょうか？

(逆5景)



「兇人邸の殺人」
「屍人荘の殺人」「魔眼の匣の殺人」に続くシリーズ第3弾。廃墟テーマパークにそびえる「兇人邸」。上紅大学1回生ミステリー愛好会会長葉村と2回生会員剣崎たちが侵入した屋敷に待ち構えていたのは…！。この迷路のような屋敷から脱出できるのか？「屍人荘の殺人」の衝撃をこえる？！



「同志少女よ、敵を撃て」
1985年生まれ of 著者はこのデビュー作で第11回アガサ・クリスティー賞を受賞し、2022年本屋大賞にも輝いた。1942年、独ソ戦のさなか、モスクワ近郊の農村に住む少女セラフィマの日常はドイツ軍の襲撃により突如として奪われた。生きるため、復讐のため狙撃兵となり、似た境遇の女性だけで編成された狙撃小隊に入る。過酷な訓練を重ね、やがてスターリングラードの前線に向かう。